

学校だより

4月号



# 東深沢

令和7年4月7日  
みしまの森学舎  
世田谷区立東深沢小学校  
校長 奥長 英樹



## 桜の色

校長 奥長 英

樹

令和7年度になりました。新しい学年、1学期のスタートです。未来に生きる力を育てていく教育活動を実践していくために、今年度も子どもたち一人一人の学びを大切に、互いに学びあう時間を充実させていきたいと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。

4月1日は、寒い中で雨風も強く、春の嵐というより、冬に戻ってしまったような気候でした。せっかく満開に近づいた桜も、花びらを舞わせていました。新しい年度の始まりに舞っていった花びらですが、枝木から離れても鮮やかな薄桃色に光っていました。

桜の花の色は、つぼみの時には少し赤みを帯びていて、開花間近になると薄桃色にふくらみます。開いた花びらは、同じ花びらでも、曇り空には白味を帯びた薄桃色に映え、晴れた青空には輝かしいピンクの誇らしさを感じられます。同じ桜の樹の同じ花びらであっても、その時により、その背景により、見え方が違います。また同じ樹に咲く一輪一輪の花そのものも、一つ一つ主張があるように見える時があります。背景による色の違いや変化、成長による色の移り変わり、咲き方開き方などなど、その微かな違いの大切さを感じます。同時に、桜の樹としての本質、桜の花としての本質もそこにはしっかりと存在しています。違いと本質、どちらも大切な見方・考え方であると思います。このことは、人も同様です。私たち、子どもたちの教育に携わる者として、子どもたち一人一人を、一人の子どものその時々を、丁寧に感じられるようにしていきたいと思います。そして、子どもたちの学びの本質をしっかりと見すえていきたいと思います。曇り空の花びらも、青空の花びらも、どちらも美しいと感じられるのと同様に、一つ一つの見え方・在り様を認められるような目を持ち、子どもたち一人一人の本質を見すえながら、教育活動に携わっていきたいと思います。

始業式の日、そして入学式の日、大切な出会いの日です。新たな生活の始まりです。よい出会いは、人を成長させてくれます。だからこそ、出会いをよい出会いにして、一つ一つ重ねてほしいと思います。どうぞこれから、よろしくお願いいたします。

○正門通用門に電子錠が付きました。児童が登校したのち、授業時間中電子錠が稼働します。その時間帯に来校の際は、インターホンで応答したのち校内に入ることとなりますので、ご承知ください。

○個人情報のある文書等の返却や提出については、取り扱いに十分ご配慮ください。学校からは封筒に入れて必要なもののみ返却しますので、ご家庭からの提出についてもその封筒を活用してください。

○今年度より教職員の勤務時間（基本的に8：10～16：40）に合わせて、平日の電話対応の時間は、7：50～17：00とさせていただきます。

\*平日の放課後（21：00まで）や、土日（8時過ぎ～21時頃）は、施設開放等の連絡について、警備員がお受けいたします。

\*電話対応ができない時間についての連絡は、学校代表メール等でご活用ください。なお、メールの確認等も勤務時間内になりますので、時間外の施設開放関係の連絡や、緊急連絡の場合には、次の番号の方へお願いします。

施設開放関係 03-3703-0460

学校携帯070-3035-6728（すぐに出られないことが多いと思いますが折り返しご連絡いたします）